

2-4 笠井商店会のチラシ

- 1) 昭和 52 年 (1977) 3 月から、ヨシダ・デザインがチラシの担当業者となった。
- 2) 十日市実行委員会とヨシダ・デザインは、毎月内容について、夜遅くまで打ち合わせを重ねた。チラシの内容は、各参加店の熱気が、あふれていた。
- 3) 夜店市は 13 年間。のど自慢大会は 12 年間、笠井の夏の名物市となった。宣伝チラシは A3 のチラシで宣伝した。
- 4) 広告原稿提出一校正一変更一校正一毎回の複雑な枠取りに写真入りやロゴマーク入りとチラシの作成は限られた日数の中で作られていった。
- 5) 令和 3 年 9 月 (2021) で 46 年間 延べ 610 回発行した。商店会の継続したチラシとしては、ギネスものであった。その費用は、会員の出す広告から支出された。
- 6) 610 回のチラシは大切にファイル保管されている。そして、46 年間の商店の活動記録は、冊子にまとめて、一部は笠井商店会の保存版として、一部は浜松中央図書館へ寄贈する。
- 7) チラシの内容を、読み直してみれば、その時代の商店の、活動している生の声が聞こえる。